

2026(令和8)年度
北九州市立大学大学院

社会システム研究科
地域社会システム専攻

(博士後期課程)

学生募集要項

一般選抜(10月入学)



公立大学法人

北九州市立大学

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

目次

◎教育目的、アドミッション・ポリシー	1
◎実施日程	1
I 募集人員	1
II 出願資格	2
III 出願手続	2
IV 入学資格の事前認定について	5
V 選考方法	6
VI 選抜試験	6
VII 合格発表	6
VIII 入学手続	7
IX 入学金等納入金一覧	7
X 年間授業料	7
XI 入学後の履修について	8
XII 入試における感染防止対策について	8
2026年度 地域社会システム専攻 担当教員一覧	9

この要項に関する問い合わせ先

北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号 TEL:093-964-4022 E-mail:nyushi2@kitakyu-u.ac.jp
--

はじめに

20世紀から21世紀へ、時代は大きく動いてきました。今は<近代>から<脱近代>へと移行する時代にあるといえます。ここでは地球化(グローバル化)と地域化(ローカリゼーション)が同時進行しています。北九州市立大学では、社会で活躍している人びとを中心に、博士課程での勉学の場を求める声の高まりに応じて、「北九州からアジアを見る、アジアから北九州を見る」研究の場として、後期3年だけの博士課程「社会システム研究科(地域社会システム専攻)」を、2002年4月に開設、2005年3月以来、計128名に博士(学術)の学位を授与しました。

本研究科は、地域社会システム専攻のみの1専攻制をとっていますが、「地域社会領域」、「思想文化領域」、「東アジア社会圏領域」の3つの領域をおき、さらに、2005年度からは公益財団法人アジア成長研究所(AGI)との連携大学院として英語による「国際開発政策コース」を設置しました。この新しいコースは、アジア地域の国際開発・地方行政の分野で研究並びに政策策定を担う高度な人材を養成することを目指しています。

本研究科は、社会人を中心とする多様な院生のニーズにあわせて弾力的な昼夜開講制、週末・休日開講などの科目編成をとり、徹底的な個別の論文指導を行うことによって「3年の課程内で学位の取得できる」研究科であることを目指しています。また、優れた研究業績を持っている院生に対しては、最短1年で修了できる早期修了制度があり、すでにこの制度による学位授与が行われました。講義と演習は、キャンパスにおいて取得する必要がありますが、論文作成の段階ではITを利用した遠隔指導によって効率的に指導を受けることが可能です。

社会システム研究科において、博士の学位を取得したいとお考えの皆さまは、この募集要項をよくご覧になって、新しい可能性にチャレンジしてください。地方からの情報発信が今こそ求められています。

北九州市立大学大学院
社会システム研究科長
田島 司

個人情報の取扱いについて

北九州市立大学は出願に関して本学に提供された個人情報について、公立大学法人北九州市立大学個人情報保護管理規程に基づき、適切に取り扱います。

【個人情報の利用目的について】

本学が取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 志願者の氏名、生年月日、連絡先、成績などの個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続、調査研究及びこれらに付随する業務の遂行に利用します。
- (2) 合格者の個人情報は、入学手続者に対する入学前指導、入学後の教務関係、学生支援関係、授業料徴収関係などに関する業務のために利用します。

【個人データの取扱いの委託について】

本学は、利用目的の範囲内で、個人情報の取扱い業務の一部又は全部を外部に委託することがあります。

この場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持等により個人情報の漏洩防止に必要な事項を取り決め、適切な管理を実施させます。

北九州市立大学大学院社会システム研究科地域社会システム専攻(博士後期課程)の2026年度入学生(10月入学)の募集を次のとおり行います。

◎教育目的、アドミッション・ポリシー

		地域社会システム専攻
《教育目的》		地域研究・地域社会研究を通じて高度な研究能力と専門知識を身につけ、地域が抱える諸課題を分析し、具体的な解決策を提言できる能力を備えた高度専門職業人及び研究者の養成
《求める学生像》		<ul style="list-style-type: none"> ○さらに高度な専門性を持つ研究者を目指す人 ○地域研究・地域政策研究のプロフェッショナルとなることを目指す公務員、公的及び民間研究機関等の職員、企業関係者、NGO・NPO職員等の社会人 ○より高度な専門知識の習得を目指す教員、マスコミや報道及び広告業などジャーナリズム分野の関係者等の社会人 ○東アジア及びその周辺諸国の発展へ寄与することや、母国の大学・高校教員として活躍することを目指す留学生
《求める能力》	①知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ○地域社会研究、思想文化研究、東アジア社会圏研究についての修士課程レベルの専門的知識・技能を有している。 ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力、資料分析に必要な語学力・分析力などの技能を身につけている。
	②思考力・判断力・表現力等の能力	<ul style="list-style-type: none"> ○地域社会、思想文化、東アジア社会圏の分野における様々な問題の本質を見抜く思考力・判断力を有している。 ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。
	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	<ul style="list-style-type: none"> ○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。

◎実施日程

日程	2026年度10月入学
出願期間	2026年7月14日(火)～7月21日(火)必着
受験票印刷可能期間	2026年8月17日(月)～9月10日(木)
試験日	2026年8月30日(日)
合格発表日	2026年9月4日(金)
入学手続期間	2026年9月7日(月)～9月10日(木)

I 募集人員

社会システム研究科 地域社会システム専攻(博士後期課程)「10月入学」: 若干名
--

II 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は2026年9月30日までに該当見込みの者。

(国際開発政策コースを志願する者は、上記に加え、TOEFL iBT 80点以上(旧)、TOEFL iBT 4点以上(新)のスコアを有する者。((旧)は2026年1月20日までに受験した成績、(新)は2026年1月21日以降に受験した成績を対象とします。)

- 1 修士の学位又は専門職学位を有する者
- 2 外国において、日本の修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- 3 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- 4 文部科学大臣の指定した者(「大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。)」)
- 5 本研究科において個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達したものの。

※上記の4～5号により出願しようとする者は、「IV 入学資格の事前認定について」(5ページ)を参照してください。

III 出願手続

1 出願方法

① 事前準備

ア インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等の準備

学校など自宅外のパソコンからも出願できます。インターネット出願ができる環境が整っていない場合は、事前に北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係(093-964-4022)までご相談ください。

イ プリンターの準備

A4サイズ用の紙が印刷できるプリンター(白黒、カラーは問いません)が必要です。

出願確認票や宛名ラベル、受験票等を印刷する際に必要になります。

ウ 利用可能なメールアドレスの準備

電子メールアドレスが必要になります。スマートフォン・携帯電話のメールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。

本学から、入学試験に関する重要なお知らせ(出願登録確認・入学検定料支払い確認等)を配信します。

エ 入学検定料支払い方法の確認

コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行ATM、ネットバンキングでの支払い方法があります。支払い方法は「インターネット出願」サイトにアクセスして確認してください。

オ 必要書類の準備

証明書、顔写真等の出願に必要な書類等は、発行や作成に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしてください。

カ 角形2号(角2)封筒の準備

出願書類を提出するため、市販の角形2号(角2)(24cm×33.2cm)封筒を事前に準備してください。

② 出願登録

インターネットによる「出願登録」を行います。

出願登録等の手順は、「インターネット出願」サイトにアクセスして確認してください。

③ 入学検定料の支払い

入学検定料30,000円(別途、サービス利用料900円)をお支払いください。

入学検定料の支払い手順は、「インターネット出願」サイトにアクセスして確認してください。

※2026年9月に本学の大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者で、引き続き本学の博士後期課程に進学を希望する者は、入学検定料が不要です。該当者は事前に手続きが必要ですので、出願受付開始日の2週間前までに、下記連絡先まで連絡してください。

連絡先:北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 E-mail: nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

④ 出願書類の提出

出願登録、入学検定料支払い後、出願書類を提出してください。

出願書類の提出方法は、「III2 出願期間等」、「III3 出願書類の提出方法」、「III4 出願書類等」を確認してください。

■インターネットを利用した出願の流れ（イメージ）



※本学ホームページにアクセスしづらい場合は、直接「インターネット出願サイト

(<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kitakyu-u/>)にアクセスしてください。

※出願の流れは、各研究科（再入学を除く）共通の流れです。出願書類は各研究科で異なりますので、それぞれの学生募集要項を必ず確認してください。

2 出願期間等

出願登録・入学検定料支払期間 (インターネット入力等)	2026年7月7日(火)～7月21日(火)16:00まで
出願期間 (出願書類の提出)	2026年7月14日(火)～7月21日(火)必着

3 出願書類の提出方法

出願書類は次の方法で提出してください。なお、提出は、必ず「出願期間」内としてください。出願期間外（出願登録・入学検定料支払期間内の7/7～7/13も含む）は受理できませんのでご注意ください。

※原則、郵送での提出をお願いします。

① 郵送する場合

出願書類一式を入れた封筒に宛名ラベル(4 出願書類等③参照。以下同じ。)を貼付して、必ず**速達・簡易書留**で上記期間内に到着するよう郵送してください。ただし、出願受付期間最終日の前日以前の発信局(日本国内)消印のある速達・簡易書留郵便に限り、上記受付期間後に到着した場合でも受理します。

日本国外から提出する場合は必ずEMS(国際スピード郵便)を利用してください。この場合、郵送期間を十分考慮して出願受付期間内に到着するよう郵送してください。

**送付先 〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係**

② 窓口持参する場合

本学に直接持参する場合は、次のとおり入試・研究支援課入学試験係窓口(北方キャンパス本館1階)にて受付を行います。出願書類一式を入れた封筒に宛名ラベルを貼付して、上記受付期間内にお願いしてください。(土・日・祝日は除く)

受付時間 平日 9:00～16:00(12:15～13:15を除く)

4 出願書類等

	書類等	提出者	摘要
インターネット出願 登録内容の印刷	① 出願確認票		インターネット出願登録後、印刷してください。
	② 写真票		インターネット出願登録後、印刷したものに、上半身・脱帽・無背景・正面向きで出願前3カ月以内に撮影した縦4cm×横3cm サイズの写真の裏側に氏名を記入の上、所定欄に貼付してください。 ※写真は加工しないでください。 ※カラー・白黒は問いません。
	③ 宛名ラベル		インターネット出願登録後、印刷してください。角形2号(角2)封筒に宛名ラベルを貼り付け、出願書類一式を確認し、□にチェック印をつけて封入してください。
その他必要書類	④ 修士課程(博士前期課程・専門職学位課程)修了(又は修了見込)証明書	全員	出身大学院により厳封された証明書(原本)を提出してください。(外国の大学院により授与された日本の修士の学位に相当する学位取得者を含む。)
	⑤ 修士課程(博士前期課程・専門職学位課程)成績証明書		なお、入学資格審査を申請し、認められた者は、提出不要です。
	⑥ 修士論文及び修士論文要旨		修士論文及び修士論文要旨をそれぞれ4部提出してください。 なお、修士論文要旨は和文(4000字程度)、英文(1600語程度)のいずれかで作成してください。 <u>修士の学位を有する者(取得見込みを含む)で、提出すべき修士論文がない場合は、それに替わる修士課程における研究成果及びその要旨をそれぞれ4部提出してください。</u> また、修士の学位を有しない者については、入学資格審査に提出した業績と要約(4000字程度)をもってこれに代えます。
	⑦ 研究計画書 様式1		所定の様式に従って記入してください。
	⑧ 住民票	外国人留学生	原本(居住地の市町村長発行の在留資格及び在留期間が記載されているもの)。 外国人留学生のみ提出してください。 ※日本国外からの出願のみパスポートの写しでも可
	⑨ 日本語の能力を証明する書類		日本語能力試験の成績証明書又は日本語の修学歴について証明する書類を提出してください。 (外国人留学生のみ) ※本学大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者(修了見込みの者)は、提出不要。 ※国際開発政策コース出願者は、提出不要。
	⑩ TOEFL の Test Taker Score Report	国際開発政策コース志願者	TOEFL の Test Taker Score Report(写し)を提出してください。 (国際開発政策コース志願者のみ)

※ 修了証明書等の氏名が、出願書類と異なっている場合は、戸籍抄(謄)本等を同封すること。

※ 上記証明書等が、日本語又は英語以外で記載されている場合は、日本語で翻訳したものを添付すること。

※ 「Ⅱ 出願資格の4～5号」により出願する場合は、入学資格の事前認定の結果通知書の写しを同封すること。

※ 出願書類の作成において、ChatGPTなどの生成AIを使用しないでください。

5 出願上の注意

- (1) インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願受付完了にはなりません。出願書類を出願期間内に提出(郵送)後、出願受付完了になります。
- (2) 出願受付完了後は、いかなる理由があっても出願書類の変更は認めません。
- (3) 出願書類に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても合格を取り消します。
- (4) 出願書類に不備がある場合には、受理しません。
- (5) 出願書類は、下記(6)アを除き、返却できません。
- (6) 一旦納入した入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、返還はできません。入学検定料の返還を希望する場合は、2026年9月10日(木)までにお問い合わせください。
 - ア 提出書類の不備等により、出願が受理されなかった場合
 - イ 提出書類を郵送しなかった場合
 - ウ 誤って二重に入金した場合

- (7) 出願資格要件を満たす見込みで受験し合格した者が、2026年9月30日までに所定の要件を満たすことができなかった場合は、入学許可を取り消します。
- (8) 出願後に住所変更を行った場合は、必ず入試・研究支援課入学試験係(093-964-4022)へ連絡してください。
- (9) 日本国外から出願する場合は、事前に下記連絡先まで連絡してください。
連絡先:北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 E-mail: nyushi2@kitakyu-u.ac.jp
- (10) 研究指導教員については必ず出願前に連絡をして、研究指導許可を得てください。

6 受験票について

- (1) 受験票印刷可能期間
2026年8月17日(月)～2026年9月10日(木)
- (2) 受験票は、印刷可能期間中、インターネット出願サイトの「申込確認」画面から印刷可能です。A4サイズの用紙に印刷し、二つ折りにしてください。
- (3) 試験当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。
- (4) 受験票には、メモなどを記入しないでください。記入していることを発見した場合は、不正行為とみなす場合があります。
- (5) 受験票は、入学手続きに必要ですので、大切に保管してください。

IV 入学資格の事前認定について

- 1 「Ⅱ 出願資格の4～5号」により出願しようとする者は、次の申請書類を添えて、以下の期間に出願書類提出先(北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係)に事前に申請を行ってください。

ア 入学資格審査申請書 **様式2**

※ 研究指導教員については必ず申請前に連絡をして、研究指導許可を得てください。

※ 研究指導許可を得た場合は、その旨、申請前に下記連絡先まで連絡してください。

連絡先:北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 E-mail: nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

イ 最終学歴の卒業証明書及び成績証明書(要厳封)

※ 上記証明書が日本語又は英語以外で記載されている場合は、日本語で翻訳したものを添付すること。

ウ 著書、論文、講演、学術報告、研究報告、その他研究に関連する職務上の実績等、修士論文に準ずる研究業績の目録

エ 上記ウの目録にあるもののうち主な業績(3点以内)

オ 上記ウのうち最重要なものあるいは博士後期課程での研究に関連するものの要約(4000字程度)

(ウ、エ及びオはそれぞれ4部ずつ提出)

【提出期間】

一般選抜(10月入学) 2026年6月22日(月)～6月25日(木) **必着**

2 提出方法

※原則、郵送での提出をお願いします。

(1) 郵送する場合

封筒の表に「**社会システム研究科博士後期課程(10月入学)入学資格審査書類在中**」と朱書きし、必ず**速達・簡易書留**で、上記提出期間内に到着するよう郵送してください。

日本国外から発送する場合は必ずEMS(国際スピード郵便)を利用してください。この場合、郵送期間を十分考慮して提出期間内に到着するよう郵送してください。

(2) 窓口持参する場合

本学に直接持参する場合は、次のとおり入試・研究支援課入学試験係窓口(北方キャンパス本館1階)にて受付を行います。上記提出期間内に提出してください。(土・日・祝日は除く)

受付時間 平日 9:00～16:00(12:15～13:15を除く)

【入学資格審査書類提出先】

〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号

北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 (TEL 093-964-4022)

- 3 入学資格の認定結果については、出願受付開始前日までに本人に郵便で通知します。本研究科において、入学資格があると認定された場合には、出願受付期間内に「Ⅲ 出願手続」に従い出願手続を行ってください。

V 選考方法

- 1 選考は修士論文又はそれに準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。
- 2 口述試験において、必要に応じて外国語の能力を問うことがあります。
- 3 修士の学位を有しない者の選考は、著書、論文、講演、学術報告、研究報告、その他研究に関連する職務上の実績等、修士論文に準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。
- 4 留学生の選考は、修士論文又はそれに準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。なお、日本語能力について判断するための試験として、日本語能力試験の成績を参考とします。(国際開発政策コース出願者は除く。)

VI 選抜試験

- 1 試験日
一般選抜(10月入学) 2026年8月30日(日)
- 2 集合時間
集合時間は、受験票に記載のホームページアドレスから事前にご確認ください。
- 3 試験会場
 - (1) 試験会場 北九州市立大学北方キャンパス本館 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
(裏表紙の最終頁案内図参照)
 - (2) 主要交通機関 北九州モノレール利用
JR小倉駅(乗り換え)⇒モノレール「小倉」駅乗車⇒(乗車時間約10分)⇒モノレール「競馬場前(北九州市立大学前)」駅下車⇒(徒歩約3分)⇒北九州市立大学北方キャンパス
※車での来場は固くお断りします。
- 4 口述試験
博士後期課程を履修するに足りる専門的知識を有しているかを修士論文又はそれに相当する研究業績及び研究計画書を中心に試問を行います。
- 5 受験上の注意
 - (1) 受験当日は、必ず受験票を持参してください。(受験票は、8月17日から印刷可能)
 - (2) 定期に運行している公共交通機関の遅延を除き、集合時間経過後の遅刻は認めません。
 - (3) 定期に運行している公共交通機関の大幅な遅れにより試験開始時刻に遅刻した場合には、所定の試験時間を確保して試験を行います。その際、当該公共交通機関を利用したことの証明のため、乗車時刻、到着時刻等をあらかじめ記録し申告してください。(自家用車の利用による遅延は、この対象となりません。)

VII 合格発表

- 1 合格発表日時
一般選抜(10月入学) 2026年9月4日(金) 10時頃
- 2 合格発表方法
 - (1) ホームページ 合格発表日の10時頃、本学ホームページに合格者受験番号を掲載します。
北九州市立大学ホームページ(<https://www.kitakyu-u.ac.jp/entrance-exam/>)
 - (2) 合格通知 合格者には、発表日当日に合格通知書を簡易書留で発送します。未着の場合、郵便局の不在票を確認してください。

※ 合否に関することや、受験番号の問い合わせには一切応じません。
※ 学内掲示は行いません。

Ⅷ 入学手続

- 1 入学手続期間
一般選抜(10月入学) 2026年9月7日(月)~9月10日(木)
- 2 入学手続に関する詳細については、「合格通知書」送付の際にお知らせする予定です。
- 3 入学手続には、受験票が必要です。大切に保管しておいてください。
- 4 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。理由のいかんを問わず、入学手続期間の延長は行いません。
- 5 期間内に入学金の納入、必要書類の提出を完了した者に入学を許可します。
- 6 一旦納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

Ⅸ 入学金等納入金一覧

※現行の金額です。変更となる場合があります。

入学金	北九州市内居住者	下記 備考1 参照	282,000円
	北九州市外居住者		423,000円
	進学者	下記 備考2 参照	不 要
保険料	学生教育研究災害傷害保険(学研災)		2,600円
	学研災付帯賠償責任保険(学研賠)		1,020円
諸会費	後援会費	会費	30,000円
			(注)25,000円
	同窓会費	入会金	30,000円
		会費	20,000円

備考1 北九州市内居住者とは、入学する本人又はその配偶者若しくは2親等内の親族が、入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者(又は市民税非課税者)であり、かつ入学金納入のときまで引き続き北九州市内に住所を有する者をいい、それを証明する書類(市民税納税証明書、納税義務者の住民票、入学者と納税義務者の続柄のわかる書類など)が必要となります。なお「入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者(又は市民税非課税者)」であるためには、2025年1月1日現在北九州市に在住していることが必要です。

2 進学者とは、2026年9月に本学の大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者で、引き続き本学の博士後期課程に進学する者です。

3 保険料及び諸会費の金額はいずれも一括納入額です。保険料は3ヵ年分、後援会費は在籍期間中における会費、同窓会費は終身会費です。(本学卒業生で既に同窓会費を納めている方は不要です。) 諸会費については、入学の必須条件ではありません。

4 修士課程、博士課程又は専門職学位課程で在学中の後援会員の方で、引き続き博士後期課程に進学される方は(注)の金額です。

5 本学では、学生の教育研究活動中の事故によるケガ等に備えて、全学生に「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」に加入をしていただき、万が一の場合、学生の負担軽減を図ることとしています。

※【参考】学研災付帯賠償責任保険(学研賠):正課(特に、実験・実習等)、学校行事、課外活動及びその往復中の賠償責任事故を対象。

X 年間授業料

※現行の金額・納入方法です。入学時に変更となる場合があります。

年間授業料	納入回数		納入方法
	(第1期)	(第2期)	
535,800円	267,900円	267,900円	口座振替による年間2期の分割納入です。 入学手続時に口座振替依頼書を提出していただきます。

※在学中に授業料の改定及び納入方法等の改定が行われた場合、改定時から適用されることとなります。

XI 入学後の履修について

本学では、教育方法の一つとして、ITを利用した遠隔指導をとり入れておりますが、遠隔指導のみでは、単位修得・修了はできません。ご注意ください。

XII 入試における感染防止対策について

「2026年度社会システム研究科 地域社会システム専攻(博士後期課程)一般選抜(10月入学)入学試験」(2026年度に実施する試験)に関する「入試における感染防止対策」については、文部科学省の方針等を踏まえ、決定次第、本学ホームページ(<https://www.kitakyu-u.ac.jp/entrance-exam/>)に掲載いたします。

[連絡先] 北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 TEL 093-964-4022

2026年度 地域社会システム専攻 担当教員一覧

◆ 地域社会領域

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
上田 紋佳	読書をはじめとする言語活動および児童の言語発達に関して、心理学的観点から研究しています。また、教育・臨床実践への応用にも関心があります。
牛房 義明	因果推論、行動経済学などの知見を活用したフィールド実験をエネルギー、ジェンダーなどの分野で行っています。
坂本 毅啓	現代社会における社会福祉について、臨床(ミクロ)、地域(メゾ)、制度・政策(マクロ)を横断的に研究をしています。地域における社会的排除、ソーシャルワーク教育におけるICT活用が最近の主なテーマです。
松田 憲	認知心理学の見地から、単純接触効果や選択のオーバーロード現象、なつかしき、認知バイアスといった研究テーマを、広告の効果や消費者の購買行動等と関連付けながら検討しています。
深谷 裕	障害者、元受刑者、外国人など社会的マイノリティの地域定着に向けて、個人支援と社会的支援の在り方を長期的視点から検討し、質的・量的手法を用いて実証的に研究しています。
田島 司	自己やアイデンティティの問題を社会的相互作用とのかかわりから検討する社会心理学的な基礎研究をしています。
濱野 健	社会学を専門にしています。家族とりわけ離婚を経験した別居家族のその後の共同養育について関心を持っています。

また、同領域において以下に掲載する教員の授業を受講することができます。

担当教員名	授業科目名
松本 亨	都市環境政策研究

※ 上記教員が2026年度に担当している科目のシラバスは、本学 HP 掲載の「シラバス(2023年度以降)」から Web 上で確認することができます。

https://gakumu-web.kitakyu-u.ac.jp/lcu-web/SC_06001B00_21

(注1)研究指導教員については海外研修等で不在の場合があるため、必ず出願前に確認をしてください。

(注2)募集要項公開後に追加された研究指導教員については、本学ホームページで確認してください。

(注3)科目、指導教員等については、本募集要項公開時点の情報です。変更になる場合がありますので、ご了承ください。

◆ 思想文化領域

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
Fiona Creaser	Gender and Diversity, Women's Empowerment, LGBTQ+ Community
Jenifer Larson-Hall	Second language acquisition, research methodology, language teacher training, fluency, vocabulary
Rodger S. Williamson	ラフカディオ・ハーンの著作活動や未刊資料、自筆ノートを通じて、彼の世界観が形成された過程を明らかにすることを主なテーマとしています。特に、当時の社会問題への洞察、異文化環境における適応の在り方に関心があります。
竹川 大介	人類学の分野でフィールドワークを主体としたコミュニティ研究をおこなっています。人類学、海洋民族学、沖縄地域研究、アジア太平洋地域研究。
堀地 明	16～20世紀前半における中国(明末～中華民国北洋政府期)の民衆運動・日中関係・首都北京の国家と社会を研究しています。また、清代における公文書管理と文書行政にも関心があります。
真鍋 昌賢	これまで近現代日本の大衆芸能・口承文芸に関心をもち、声の表現が、様々なメディアと関わりながら、どのように生成・受容されてきたのかを研究してきました。主な研究対象は浪曲です。

※ 上記教員が2026年度に担当している科目のシラバスは、本学 HP 掲載の「シラバス(2023年度以降)」から Web 上で確認することができます。

https://gakumu-web.kitakyu-u.ac.jp/lcu-web/SC_06001B00_21

(注1)研究指導教員については海外研修等で不在の場合があるため、必ず出願前に確認をしてください。

(注2)募集要項公開後に追加された研究指導教員については、本学ホームページで確認してください。

(注3)科目、指導教員等については、本募集要項公開時点の情報です。変更になる場合がありますので、ご了承ください。

◆ 東アジア社会圏領域

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
大 平 剛	国際協力論、ODA 政策論、国際開発援助レジーム研究
下 野 寿子	中台関係の変化とその影響について、主に兩岸の地方政府の観点から研究しています。近年は台湾の農産物貿易や農業政策が中国化やグローバル化の影響を受けて変化する様子を追い、中国との共存の在り方を考えています。
白 石 麻保	アジアの新興国経済に生じている諸問題を計量分析と現地調査の双方を用いてミクロ方面から分析しています。主な対象は中国です。

◆ 国際開発政策コース(AGI 連携大学院) (*は特任教員)

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
戴 二 彪 *	Urban and Regional Economics, Economic Development in China, International Labor Migration, Japan-China Economic Relation
岸本 千佳司 *	The Industrial Development of Taiwan
彭 雪 *	Urban development, international population migration and tourism, and analysis of spatial big data.

※ 上記教員が2026年度に担当している科目のシラバスは、本学 HP 掲載の「シラバス(2023年度以降)」から Web 上で確認することができます。

https://gakumu-web.kitakyu-u.ac.jp/lcu-web/SC_06001B00_21

(注1)研究指導教員については海外研修等で不在の場合があるため、必ず出願前に確認をしてください。

(注2)募集要項公開後に追加された研究指導教員については、本学ホームページで確認してください。

(注3)科目、指導教員等については、本募集要項公開時点の情報です。変更になる場合がありますので、ご了承ください。

受験番号	※記入不可
------	-------

様式1

2026年度北九州市立大学大学院
社会システム研究科地域社会システム専攻(博士後期課程) 10月入学
研究計画書

フリガナ 氏名	希望する研究領域	希望する研究指導教員名

1 社会システム研究科の志望動機を記入してください。

2 社会システム研究科での研究計画について記入してください。

2026年度北九州市立大学大学院社会システム研究科地域社会システム専攻(博士後期課程)

入学資格審査申請書 10月入学

フリガナ	性別	写真貼付欄 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 縦4cm×横3cm ・ 上半身、脱帽、無背景、正面向き ・ 出願前3ヵ月以内に撮影したもの ・ 写真の裏に氏名を記入し、全面のりづけ </div>
氏名	男・女	
氏名のアルファベット(大文字)表記(姓・名の順)		
生年月日(西暦) 年 月 日	国・地域(留学生のみ)	
年齢(2026年10月1日時点) _____歳		
現住所 ※通知等の書類は全てこの住所に送付されます。海外在住の方で、送付先が異なる場合は必ずお知らせください。		
郵便番号 _____	住所	
電話番号() _____	携帯電話() _____	
E-mail		
緊急連絡先(本人以外)※日本国内居住者に限る		【最終学歴】
郵便番号 _____	住所	大学院 _____
氏名		研究科 _____
電話番号() _____		専攻 _____
携帯電話() _____		修了(見込)年月 _____年 _____月
E-mail		修士の学位の有無 _____あり・なし
希望する研究領域 (注)		希望する研究指導教員名 (注)
希望する研究テーマ (注)		
履歴書		
年月～年月	経歴等(大学以降の経歴・業績について記入のこと)	
※ 希望する研究指導教員に出願前に連絡を取ること。 連絡済の場合は右の口欄にレを記入してください。		
		チェック欄 <input type="checkbox"/>

(注) 研究領域、研究指導教員名、研究テーマは9～11ページに記載の担当教員一覧から選んで記入してください。

試験会場



お問い合わせ先

北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係

〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号

TEL: 093-964-4022

E-mail: nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

https://www.kitakyu-u.ac.jp/



北九州市立大学 公式マスコットキャラクター

きたきゅっち